

令和4年12月23日



ぶんぶん

発行責任者  
校長 有崎 美紀

No. 10

自ら伸びる



府中中央小学校ホームページ <http://chuosho.fuchu-town.ed.jp>

## 【2学期終業式 校長の話】 自分を育てるのは自分

おはようございます。今日で2学期は終わりです。明日からの冬休みをどう過ごそうかと楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。



さて、4月の始業式に4つの季語を紹介しました。「山笑う」は春の季語。「山滴る」は夏の季語。「山粧う」は秋の季語。「山眠る」は冬の季語。

今、季節は冬。春にスタートしたこの学年も、春、夏、秋と季節ごとの大きな山を乗り越え、今4つ目の冬の季節に入っています。特に2学期は、6年生の修学旅行に始まり、学習発表会、5年生の野外活動、はちの子長縄交流会、はちの子祭りなど、大きな山場がいくつもありました。

さて、「山眠る」とは、冬の静まり返った山の様子を表した言葉で、まるで人間が眠っているかのように表現していますね。冬になると、鳥や動物たちの動きは鈍くなり、草木も枯れ、葉は落ち、山全体が静まり返ったようになります。一見枯れているように見える草木ですが、内側では芽吹くための準備をしています。冷たい風や凍えそうな雪にさらされながらも、内側は次の季節に向けて静かに燃えているのです。冬は、人間にとっても、内側を満たしていく大切な季節なのです。

さて、みなさん、この魚の名前がわかりますか？これは、「たい」という魚です。人間の周りにはたくさんのお見えない「たい」が泳いでいます。「もうちょっと眠りたい」「もっとテレビが見たい」「怠けたい」「楽をしたい」「やらないといけないことから逃げたい」……。

気が付くと、「たい」がどんどん大きくなって、わがままな心も大きくなってしまいます。この「たい」を小さくするためには、どんな力が大事なのでしょうか。

これこそ「自ら伸びる」です。「もっとテレビが見たいけど、スイッチを切って、宿題をするぞ」「もうちょっとだらだらしたいけど、毎日やるときめたなわとびをがんばるぞ」などと、自分で自分の心をコントロールする力が大事なのです。

自分から進んで挨拶をしたり、誰に言われるわけでもなく靴をきちんと揃えたりすることも、「たい」に負けず、自ら伸びていく力を育てることにつながると私は考えます。

どうか、自分の心にひそんでいる「たい」に負けないように、気持ちのよい冬休みを過ごしてください。3学期に元気なみなさんと会えるのを楽しみにしています。

## 【児童代表の言葉】

2年 佐藤 希子

わたしは、2学期でいちばん心に残ったのは、学習発表会です。大きな声でゆっくりと発表することを目標にしてがんばりました。最初は、小さい声ではやく言っていました。みんなとてもがんばっていて、自分もがんばらないと思いました。



つぎの日に、前の人がせりふを言うと、わたしは2回「トン、トン」と心の中で言って、せりふを言いました。すると、前の日より上手に大きな声で言えました。わたしは、とてもうれしくて、「明日は、ゆっくりを目標にしよう。」と思いました。

つぎの日にも、心の中で2回「トン、トン」と言って、今度はあせらずに、落ち着いて言ってみると、前の日より声も大きくて、ゆっくり言えるようになりました。すると、先生に「佐藤さん、前より上手になりましたね。」

と言われました。わたしは、ちょっとした工夫をすると、上手に言えることが分かりました。それから、毎日少しずつ工夫をするたびに、どんどん上手になっていきました。

そして、ついに、本番の日がやって来ました。とてもドキドキしましたが、「ぜったいできる。」と思ってせりふを言ってみました。すると、今までで一番上手に言えました。わたしは、「大きな声でゆっくりとの目標を達成できたな。」と思いました。

3学期も目標を決めて、自ら伸びるようがんばっていきたいです。

## 縦割り活動

12月1日(木)に縦割り活動の顔合わせを行いました。縦割り活動では、1年生から6年生までの縦割りグループを作り、異学年での活動を通して、リーダーシップや所属意識、自己認識力を高めることをねらいとしています。

今回の活動では、メンバー同士が自己紹介をし、6年生が考えた簡単な室内遊びをしました。最初は、ぎこちない雰囲気でしたが、室内遊びをしていくうちに少しずつ打ち解けていっているようでした。3学期に予定している「はちの子デー」では、この縦割り班で活動します。今後も縦割り活動による異学年での交流を通して、お互いのよさを認め合い、つながりを深めていきたいと考えています。



## はちの子長縄交流会

11月21日(月)、3校時にはちの子長縄交流会を行いました。長縄交流会は、長縄に取り組むことを通して、体力と持久力を高めることと学級の団結力を高めることをねらいとしています。

クラスを2チームに分け、跳び方や目標回数を決めて練習に取り組み、交流会当日は2分間の制限時間の中で自分たちが設定した目標の達成を目指して取り組みました。

交流会までの休憩時間には、クラスごとに集まって練習をする姿が運動場のあちらこちらで見られました。また、当日は「ドンマイ」「ナイス」という励ましの言葉が聞かれたり、2分間のチャレンジが終わった後、お互いの頑張りを称えて拍手が湧き上がったりしました。久しぶりに全校児童が集まって行われた活動で、子どもたちの楽しそうな姿が印象的でした。



## 「じまんの俳句」第7回目の代表作品

季節にとらわれず、自分が経験したこと、学校で学習したことの中から題材を見つけることが身についてきました。いろいろな作品が集まってきて、代表作を選ぶのが本当に難しくなっています。

信長と 同じ景色の 赤い月

六年 西高 侑希

四百年ぶりに見られた皆既月食を、あの織田信長も同じような月を見ていたのではないかと発想の転換をしたことが見事です。時空を超えて、戦国武将と同じ月を眺めるという壮大なロマンを感じさせる作品です。

友達と バトンと気持ちを つなぐ秋

六年 今津 由良

リレーのバトンだけでなく、「あとは任せよう」という気持ちをつないでいくと表現したことで、なんとも爽やかな感じを受けます。また、「つなぐ秋」と結んだことで、抜けるような青空も色鮮やかに目に浮かぶ素敵な作品になりました。

落ち葉がね 木から地面へ ダイビング

四年 尾崎 翼

葉っぱが落ちる様子を「ダイビング」と表現したことで、作品に動きが生まれました。枝から落ちていく葉っぱが、まるでダイビングをする人に見えたのでしよう。擬人法を効果的に使った作品です。

キリギリス よるにないてる ギーチョギチョ

一年 金子 新平

この作品の魅力は、何と言っても「ギーチョギチョ」というキリギリスの鳴き声です。夜になると聞こえてくるいろいろな虫の鳴き声を、ありのままの言葉で表現することで、だれにもまねできない面白い表現が生まれています。

## アンケートへのご協力ありがとうございました

保護者の皆様には、ご多用の中、第2回「いじめ、体罰、セクシャルハラスメントアンケート」にご協力をいただき、ありがとうございました。アンケート結果をもとに学級担任が事実関係を確認し、話し合いや学級指導をしました。今回のアンケート結果からは、低学年は悪口や仲間外れ、中学年は悪気なくしてしまう相手を傷つける言動、高学年は友達関係についての悩みについての記述がありました。軽い気持ちでの言動が相手の心を傷つけてしまう場合があることを理解させ、相手の気持ちを考え思いやりのある言動をとることの大切さを繰り返し指導していきます。また、高学年では、SNSでのやり取りに起因する友達関係に悩んでいる児童もいました。学校では、友達との関わり方とともにSNSとの付き合い方についても指導していきます。これからも、全教職員で共通認識を図り、今後も保護者の皆さんと連携を密にしながら、心を育てる取組を進めていきたいと思っております。ご家庭でも折にふれてお子さんと話し合ってみてください。ご協力をよろしくお願いいたします。

## ☆☆☆おめでとうございます☆☆☆

### ☆環境と健康のポスター・標語コンクール

#### 【標語の部】

- ・府中町公衛協会会長賞 5年 角田 遥, 新本 優人
- ・府中町公衛協奨励賞 5年 高山 晶汰, 野村 大晴, 蒲原 綾乃, 藤井 颯太  
井上 心唯, 鎌田 侑那, 藤田 藍香, 弘中 丈大



#### 【ポスターの部】

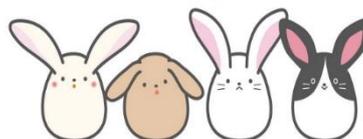
- ・府中町公衛協会会長賞 5年 安藤 寛人, 高山 晶汰, 滝水 悠仁, 北原 陽向  
八房 知花穂, 西 結羽
- ・府中町公衛協奨励賞 5年 蒲原 綾乃, 後藤 吏駈, 村山 由芙, 森田 菜月

### ☆府中町人権啓発書コンクール

- ・町長賞 5年 村山 由芙 6年 片平 心結
- ・教育長賞 5年 多賀 悠真, 北原 陽向 6年 高田 二稀, 野村 美月
- ・奨励賞 5年 道方 悠翔, 以南 慶悟, 井上 心唯, 隠善 結香  
垣内 心希, 福島 舜彩, 関原 瑠, 家澤 歩花, 衣笠 由那  
西 結羽  
6年 田辺 優芽, 村本 未来, 渡辺 実咲, 星野 虎我  
永迫 愛莉香, 中津 彩菜, 藤原 虹音, 藤本 祥子  
道方 夢空, 山田 碧

## 【お知らせ】

### 冬季休業中の学校への連絡について



12月29日(水)から1月3日(月)までは、町内の役場・学校は一斉に閉庁となりますので、学校に立ち入ることはできません。また1月4日(水)は、本校が休業日で、管理員はおりますが、職員は出勤していません。

お子様の新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合の連絡につきましては、つぎの通りお願いいたします。

12月28日(水)までに感染が判明した場合・・・学校へ速やかに連絡してください。  
12月29日(木)～1月4日(水)に感染が判明した場合・・・1月5日(木)に学校にご連絡ください。

※これから、年末年始を迎えますが、子供たちの安全・安心な学校生活を守るため、各ご家庭における感染症予防策の徹底をお願いします。

今年も様々な面で学校を支えていただき、ありがとうございました。健康に留意され、皆さん、よいお年をお迎えください。